



～学校と家庭・地域を結ぶかけ橋に～

☎ 23-4107 FAX 23-4108

URL <https://chitose-edu.jp/midori-e/>

【学校教育目標】

- 私たちは未来を創り、ともに進む緑小の子ども
- ・なかよく元気に遊びます
- ・すすんで学び考えます
- ・めあてをもって努力します
- ・人や地球にやさしくします

【重点教育目標】

目標に向かって最後までやり切り、
自分の成長を実感できる子ども

【めざす子ども像】

やさしさ やる気 こん気いっぱい緑っ子

令和7年度 全国学力・学習状況調査（6年生）の結果について

全国学力・学習状況調査は全国の児童生徒の学力や学習状況を分析・把握し、教育施策の改善を図るとともに、学校における学習指導に役立てることを目的とし、全国の小学6年生と中学3年生が取り組んでいます。本年度は教科に関する調査を4月17日（木）に、児童質問調査を4月21日（月）に実施しました。

緑小学校においても、本調査の結果を受け、教育課程の編成や今後の授業改善に生かしていきます。今年度の結果は下記の通りとなりました。なお、この結果については、本校の6年生を対象に国語・算数・理科の3教科のみの実施であることから、本校全体の教育活動の結果を表すものではありませんが、調査結果を分析し、今後の授業改善と教育環境の充実のために活用していきます。

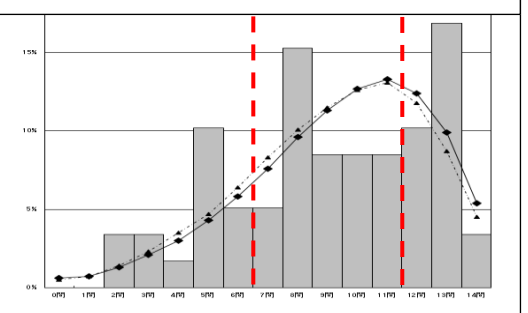
【正答数分布グラフ】

横軸：正答数（少⇔多） 縦軸：割合
棒グラフ：緑小児童
折れ線グラフ：全国全道平均

◆教科に関する調査（国語・算数・理科）の結果

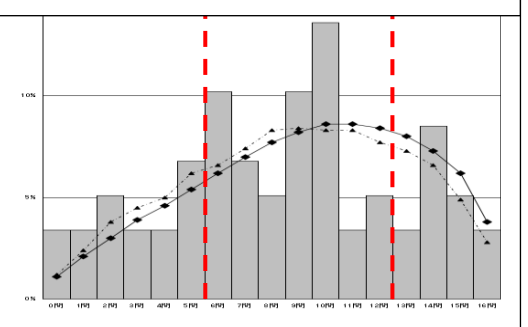
【国語】	全道平均との比較	全国平均との比較
全体の正答率	同様	やや低い
言葉の特徴や使い方に関する事項	同様	やや低い
情報の扱い方に関する事項	高い	高い
我が国の言語文化に関する事項	やや高い	やや高い
話すこと・聞くこと	やや低い	低い
書くこと	低い	低い
読むこと	同様	同様

国語 全国に比べ正答数12問以上の児童がやや多い



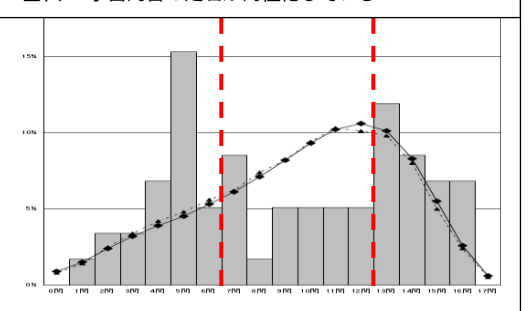
【算数】	全道平均との比較	全国平均との比較
全体の正答率	低い	低い
数と計算	やや低い	低い
図形	同様	やや低い
測定	低い	低い
変化と関係	低い	低い
データの活用	やや低い	低い
知識・技能	やや低い	低い
思考・判断・表現	低い	低い

算数 全国に比べ正答数5問以下の児童が多い



【理科】	全道平均との比較	全国平均との比較
全体の正答率	やや低い	低い
「エネルギー」を柱とする領域	同様	同様
「粒子」を柱とする領域	やや低い	低い
「生命」を柱とする領域	低い	低い
「地球」を柱とする領域	低い	低い
知識・技能	低い	低い
思考・判断・表現	同様	やや低い

理科 学習内容の定着が両極化している



◆教科に関する調査 問題の一例 ～児童が苦手とする問題～

【国語・問題の趣旨】

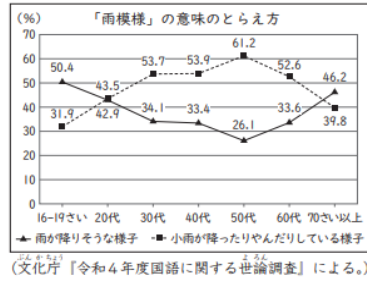
目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることができるかどうかをみる。

三 木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、「資料1」を読み返しています。次の「話し合いの様子」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

「ぼくが読んだ二つの資料（「資料2」、「資料3」）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。「資料1」に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。」

【資料4】



私は、この資料（「資料4」）を見つけたよ。これを見ると、世代によって、「雨模様」の意味のとらえ方にちがいがあることが分かるでしょ。」

本当だ。三十代から六十代は本来の意味とちがう「小雨が降ったりやんだりしている様子」ととらえている人の割合が高いね。」

こんなふうに、人によって言葉の意味のとらえがちがうと、伝え合うときに困ると思うよ。だから、「資料1」に「A」と書かれているとおりに思うよ。」

言葉の変化については、いろいろな考え方があんだね。もう一度「資料1」を読み返して、言葉の変化について自分が一番納得したことを書きまわすよ。」

(2) 木村さんは、「資料1」を読み返して言葉の変化について自分が一番納得したことを、「資料2」、「資料3」、「資料4」に書かれていることを理由にしてまとめることにしました。あなたが木村さんなら、どのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きまわすよ。」

（条件）
○ 言葉の変化について納得したことを「資料1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ なっとくした理由を「資料2」、「資料3」、「資料4」の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

※次の枠は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きまわすよ。」

資料1～3…省略



【正答例】

言葉は年月とともに変化するということに納得しました。なぜなら、「新しい」という言葉が、奈良時代には「あたらし」と言われていたように、時代とともに言葉の形が変わることがあるからです。

【正答率】 緑小児童の正答率…55.9% 全道の平均正答率…55.8% 全国の平均正答率…56.3%

【無解答率】 緑小児童の無解答率…15.3% 全道の無解答率…16.1% 全国は無解答率 …16.2%

【算数・問題の趣旨】

分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数のいくつ分かを数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。

(2) ひろとさんたちは、分数のたし算についても、小数で考えたようにふり返っています。

まず、みおりさんは、 $\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ についてまとめています。



$\frac{3}{4}$ は $\frac{1}{4}$ の3個分、 $\frac{2}{3}$ は $\frac{1}{3}$ の2個分です。

もとにする数が $\frac{1}{4}$ と $\frac{1}{3}$ でちがうので、同じ数にしたいです。



$\frac{2}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の2個分、 $\frac{1}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の1個分です。

$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ の計算は、 $\frac{1}{5}$ をもとにすると、 $2 + 1$ を使って考えることができます。

$\frac{3}{4} + \frac{2}{3}$ についても、もとにする数を同じ数にして考えることができます。

もとにする数を同じ数にするとき、その数は何になりますか。その数を書きまわすよ。また、 $\frac{3}{4}$ はその数の何個分、 $\frac{2}{3}$ はその数の何個分ですか。数や言葉を使って書きまわすよ。」

$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ は、もとにする数を $\frac{1}{5}$ にすると、整数のたし算を使って計算することができます。

次に、ひろとさんは、 $\frac{3}{4} + \frac{2}{3}$ について考えています。

【正答例】

3/4 と 2/3 のもとにする数を同じ数にすると、その数は 1/12 になります。3/4 は 1/12 の9個分、2/3 は 1/12 の8個分です。

【正答率】 緑小児童の正答率…16.9% 全道の平均正答率…18.6% 全国の平均正答率…23.0%

【無解答率】 緑小児童の無解答率…22.0% 全道の無解答率…18.1% 全国の無解答率 …15.7%

【理科・問題の趣旨】

水の蒸発や結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているかどうかをみる。

ひろみさんたちは、水のすがたに関する学習をまとめています。

(2) 左の図の(イ)から(オ)の中にあてはまるものを、下の 1 から 12 の中からそれぞれ1つ選んで、その番号を書きましょう。

水のすがた

Aで、液体の水は温められて、ふっとうしている。

Bで、水蒸気は冷やされて、湯気になっている。

Cで、湯気は(イ)で、(ウ)になっている。

Dで、(ウ)は(エ)で、(オ)になっている。

以上のように、水は温度によって、すがたを変える。

- (イ)
- 1 蒸発し
 - 2 ふっとうし
 - 3 温められ

- (ウ)
- 4 水蒸気
 - 5 液体の水
 - 6 氷

- (エ)
- 7 蒸発し
 - 8 温められ
 - 9 冷やされ

- (オ)
- 10 水蒸気
 - 11 液体の水
 - 12 氷

【正答】

(イ) …1 「蒸発し」 (ウ) …4 「水蒸気」 (エ) …9 「冷やされ」 (オ) …1 1 「液体の水」

【正答率】 イ・ウ 緑小児童の正答率…54.2% 全道の平均正答率…65.0% 全国の平均正答率…64.2%

エ・オ 緑小児童の正答率…49.2% 全道の平均正答率…55.2% 全国の平均正答率…57.5%

【無解答率】 イ・ウ 緑小児童の無解答率…0.0% 全道の無解答率…1.2% 全国の無解答率 …1.3%

エ・オ 緑小児童の無解答率…0.0% 全道の無解答率…1.4% 全国の無解答率 …1.5%

◆緑小学校における学習指導改善のポイント

- 算数や理科に比べると、国語科の平均正答率は全道平均、全国平均に近いものとなっています。緑小の全学級取り組んでいる「読解スキル」の学習は、選択、記述式問わず、無解答率の減少や正答率の向上の成果になっています。今後も継続して取り組んでいきます。
- 記述式の解答の中で、必要な条件を満たしていないための誤答が見られました。日常の授業の中で資料から必要な情報を見つけ出し、整理する力を養います。また、自分の考えを根拠に基づいて論理的に構成し、わかりやすく記述する練習を重ねていきます。

- ・言語の特徴や使い方、計算等、算数の学習の基礎基本となる部分については、継続した取組を計画的に行っていく必要があります。グリーンタイムや宿題等を通して年間を通して取り組んでいきます。
- ・算数科の授業の中で、問題解決の筋道を整理し、図や式、言葉を用いて表現する学習活動を大切にします。また、解答が問題文で指定された単位や形式などの条件を的確に満たしているかを、解答時や見直し時に自身で的確に判断し、修正できるようにする学習を積み重ねていきます。
- ・習熟度別少人数指導を全学年で実施し、児童一人一人の理解度に応じたきめ細やかな指導を継続していきます。さらに適宜ICTを活用した授業等を行い、主体的な学びを引き出す授業実践を継続していきます。
- ・理科における基礎知識の徹底的な定着のために、用語の意味だけでなく、その背景にある原理や概念を深く掘り下げて学習を進めていきます。
- ・知識の活用力を養うために、実験結果を考察したり、身の回りの現象と関連付けたりする学習を大切にします。また、論理的な思考力・表現力を育成するために、実験レポートの作成や自分の考えを説明する学習活動を積み重ねていきます。

◆児童質問調査の結果

児童質問調査は児童の学習意欲や学習方法、生活習慣、学校での活動の様子、ICTの活用状況等、学力に影響を与える要因を多角的に把握することを目的としています。緑小学校の回答について特徴的なものを紹介します。

質問内容	R 7 緑小	R 7 全国
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） ※1時間以上と回答した児童の割合	42.8	54.0
国語の勉強は好きですか	51.7	58.3
国語の授業の内容はよくわかりますか	82.2	82.8
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.8	90.4
算数の勉強は好きですか	50.0	57.9
算数の授業の内容はよくわかりますか	75.0	78.3
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.1	91.6
理科の勉強は好きですか	87.5	80.1
理科の授業の内容はよくわかりますか	91.1	88.9
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	73.2	79.9
自分には、よいところがあると思いますか。	91.1	86.9
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	94.7	92.2
将来の夢や目標を持っていますか	89.3	83.1
人が困っているときは、進んで助けていますか	96.5	93.7
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	100.0	96.4
友達関係に満足していますか	85.7	91.7
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	96.4	93.0

今年度の児童質問調査から、生活の幸福度や自己肯定感、社会への貢献意識が非常に高いという良好な側面を持つ一方で、国語・算数への学習意欲と家庭学習時間が全国平均を下回るという学習習慣に課題があることがわかりました。学習習慣の確立や基礎学力の確実な向上が今後の課題となります。

緑小学校教職員は、児童の高い自己肯定感や貢献意識といった意欲の種を、国語・算数の学習にしっかりと結びつけられるよう指導を工夫してまいります。保護者の皆様には、家庭での学習時間の確保と、学習への肯定的な声かけをよろしくお願いいたします。